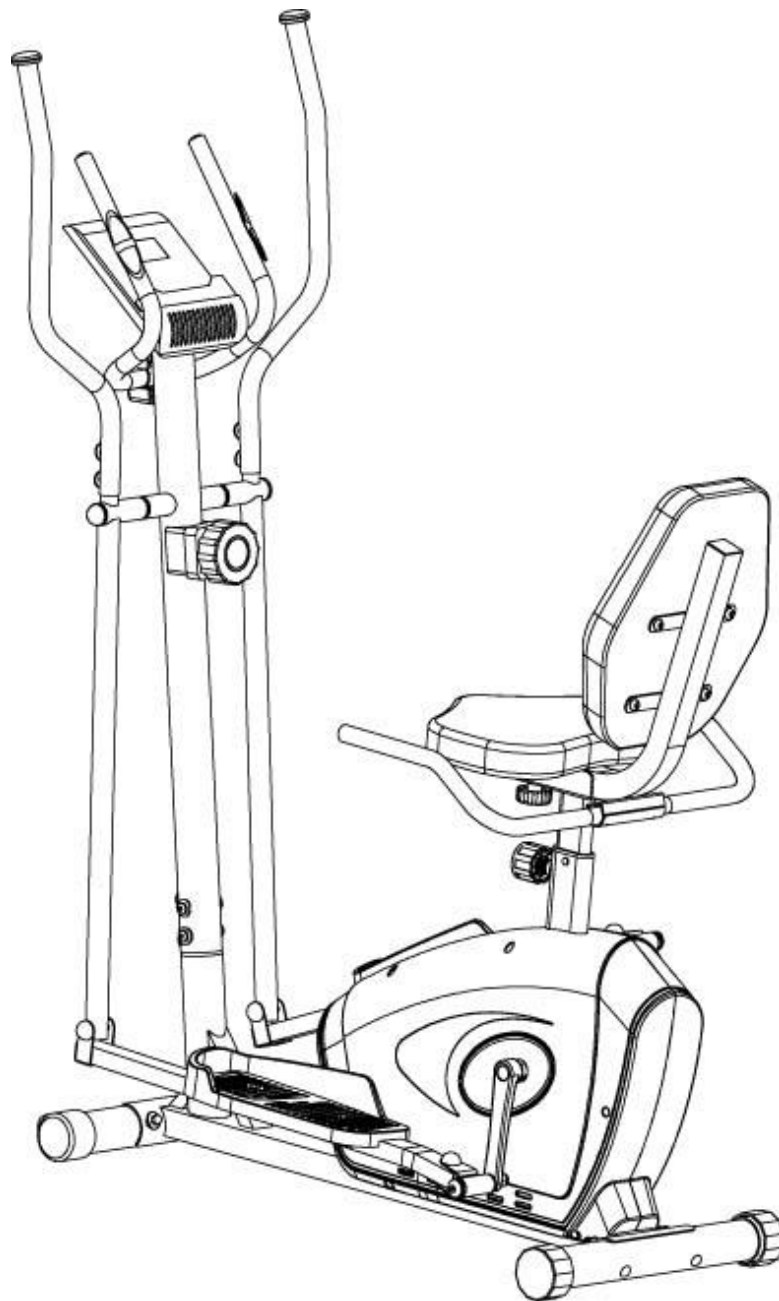




## 家庭用シート付エリプティカルバイク DK-8509H 取扱説明書



この度は【エリプティカルバイク DK-8509H】をお買い上げいただきまして、誠に有難うございます。

- ◎ ご使用前にこの説明書を最後までお読み頂き、内容をよく理解されてから正しくご使用下さい。
- ◎ 本書の巻末に保証書がついていますので、手近なところに大切に保管して下さい。
- ◎ ご不明な点がある場合その都度読み直して頂き、正しくご使用下さい。
- ◎ 本機は家庭用です。改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了承ください。

## 安全上の注意

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合いによって2段階に別れております。記載されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従ってご使用ください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



**警告** 誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容



**注意** 誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が  
想定される内容



**警告**

### ☆使用上の警告

- 1) 無理をせず軽いスピードから始めて下さい。
- 2) 急激な運動は体に負担が掛かりますので、少しでも異常を感じましたら運動を中止して医者にご相談下さい。
- 3) お子様、本機を使用したり、遊ばないようにして下さい。また、使用中はお子様が近づかないようにして下さい。お子様、お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけて行って下さい。
- 4) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方のトレーニング・リハビリ用にご使用の場合、必ずかかりつけの医師にご相談下さい。特に次のような方  
(心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカー・人口心肺装着の方)
- 5) 内部点検や修理の際は販売店の指示に従って下さい。  
各部の機能が正しく作動しているかどうか、またネジ・ボルト等の緩みやガタがないか、使用前に必ず点検して下さい。
- 6) 乗降する場合には、ハンドルにもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押ししたり、引いたりしないで下さい。運動の妨げとなったり、安全性を損ないケガをしたりする場合があります。
- 7) 同時に2人以上でご使用なさないで下さい。



**注意**

### ☆使用上の注意事項

- 1) トレーニングの前後に必ずストレッチ（準備体操）を入念に行ってください。  
トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは、必ずトレーニング前後に行うように習慣をつけましょう。
- 2) 食後のトレーニングはやめましょう。胃に流れる血液が、体を使うことにより胃に流れにくくなって消化に影響を与えるので、食後2時間位あけてトレーニングをして下さい。
- 3) 本機ご使用時は、必ず運動靴を履き、回転、駆動部に巻き込まれる恐れがある紐等のない服装でご使用下さい。
- 4) 運動方法につきましては、使用方法以外での使用はおやめ下さい
- 5) 本機は一般家庭用のトレーニング機として作られていますので、一般家庭以外でのご使用はおやめ下さい。（ご使用の場合は無償修理交換の対象外になります。）
- 6) 異物を商品内部に入れないでください。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります、特にお子様のおられるご家庭では注意して下さい。
- 7) 体重が90Kg以上の方はご使用なさないようにして下さい。
- 8) 速度30km/h以上での連続使用はおやめください。
- 9) 60分以上の連続しての使用はなさないでください。
- 10) サビの発生や負荷の調節不調、メーター等の故障の原因となりますので次の場所には設置、保管はしないで下さい。
  - ・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
  - ・屋外の設備（屋根付ガレージ等）や浴室付近等の湿気の多い場所
  - ・磁気や電氣的雑音の発生しやすいものの近く

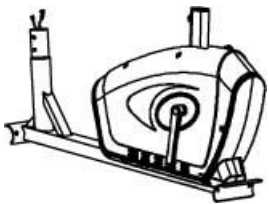
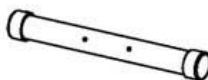




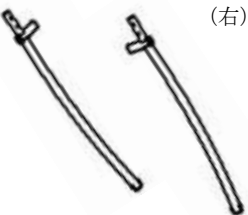


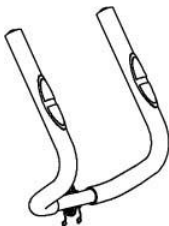



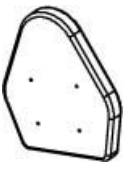
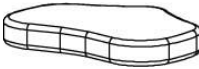
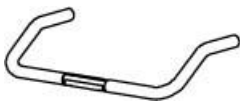
☆保管上の注意事項

- ご使用前にはハンドル・接合部分のガタや、緩み等がないよう確認して下さい。
- 本機は使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置して下さい。
- 本体には絶対に寄りかかったり、乗らないで下さい。
- 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、必ず整理整頓してからご使用下さい。
- 本機は必ず平らな場所に設置して下さい。
- 廊下やフローリングまたは畳の部屋で組立てやご使用になると、床を傷つける場合があります。必ず、布やカーペットを敷いて傷を付けないようにして下さい。
- 本機を廃棄する場合は、粗大ごみとして各自治体の方法に従って処理してください。
- ステップ、ハンドル等のラバーは消耗品のため、ご購入日より3ヶ月以上経過したものについては有償となります。

製品仕様

品名	シート付エリプティカルバイク	材質・構造	スチールパイプ・ウレタン・ABS樹脂
品番	DK-8509H	負荷方式	マグネット負荷 手動式8段階
本体サイズ	W69×L143×H163(cm)	電源	単三乾電池2本(マンガン)
本体重量	40kg		
簡易脈拍方式	ハンドグリップ式	生産国	中国

パーツ表

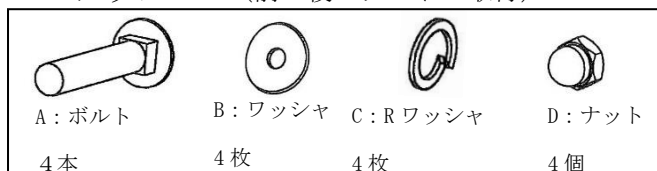
1: 本体 	2: フロントスタンド (キャスター機能付) 	3: リアスタンド 	4: パネルポスト 	5-L: ステップ (左)  5-R: ステップ (右) 
6-L: ハンドルポスト (左) 6-R: ハンドルポスト (右) 	7-R: ステップ台座 (右) 7-L: ステップ台座 (左) 	8-R: ハンドル (右) 8-L: ハンドル (左) 	9: HP付ハンドル 	10: パネル 
11: シートフレーム 	12: サドルポスト 	13: バックレスト 	14: サドル 	15: シートハンドル 

パーツ表の中には本体に装着されているものもあります。  
ステップごとに必ず確認してから組立ててください。

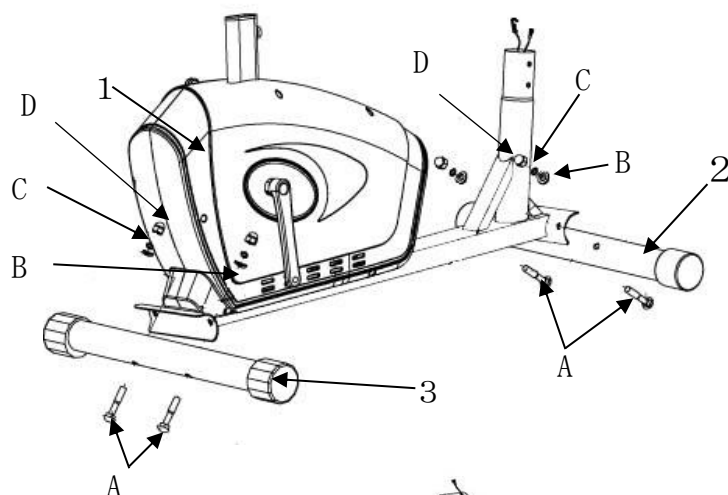
## 組立方法

\*ステップ1から順番に組み立ててください。(1・本体についているネジが欠落している場合がありますので、梱包されていた箱の中も確認してください。2・本体についているネジは必ず作業を行う直前にはずしてください。\*先に外してしまうとどの部分のボルトかわかりかねますので必ずお守りください。)

### ステップ1 (前・後スタンドの取付)



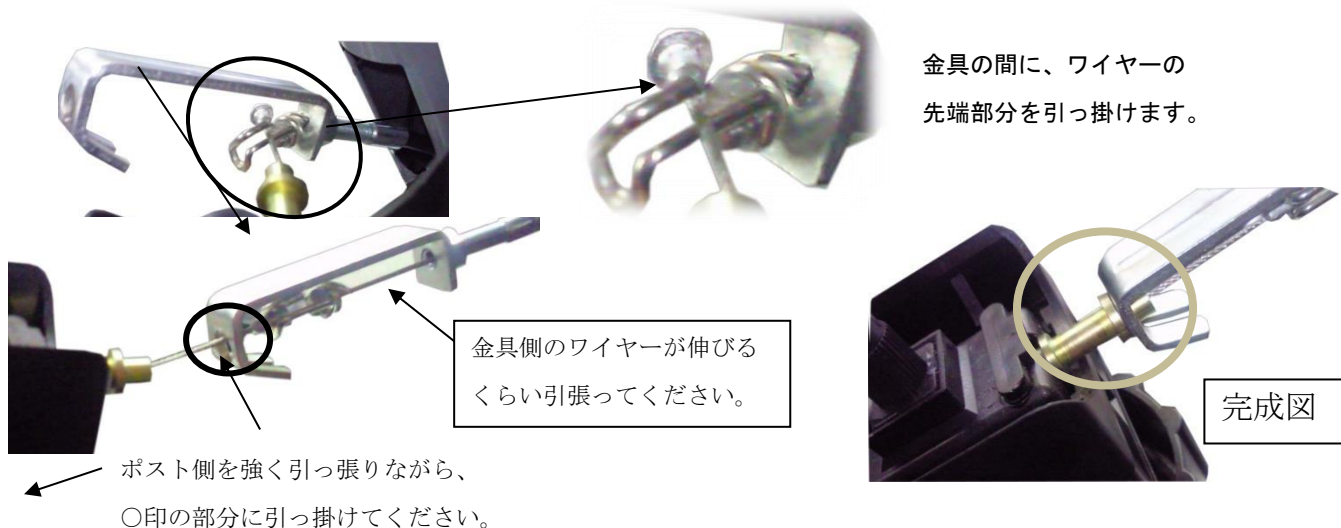
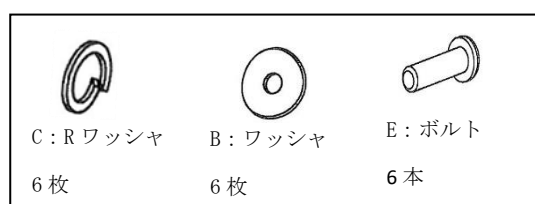
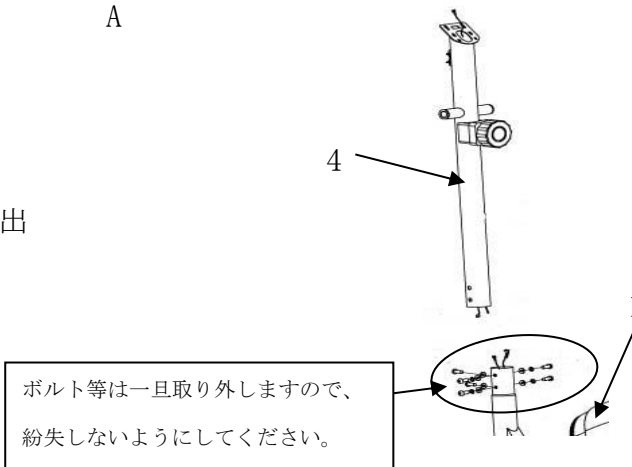
1 : 本体に 2 : フロントスタンド及び  
3 : リアスタンドを A : ボルト、B : ワッシャ、  
C : Rワッシャ、D : ナットにて固定します。



### ステップ2 (パネルポスト部の組立)

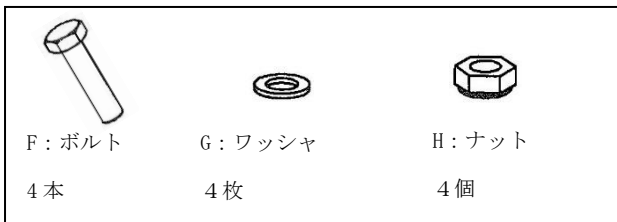
<1>1 : 本体についているボルト等はずし、1 :  
本体から出ているケーブルと 4 : パネルポストから出  
ているケーブルをそれぞれ接続します。

※ワイヤーの接続は下記になります。



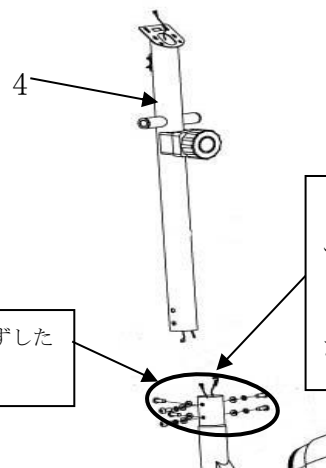
<2> 4 : パネルポストを1 : 本体に差込、<1>ではずした  
ボルト等で固定します。

ステップ3 (ステップの組立)



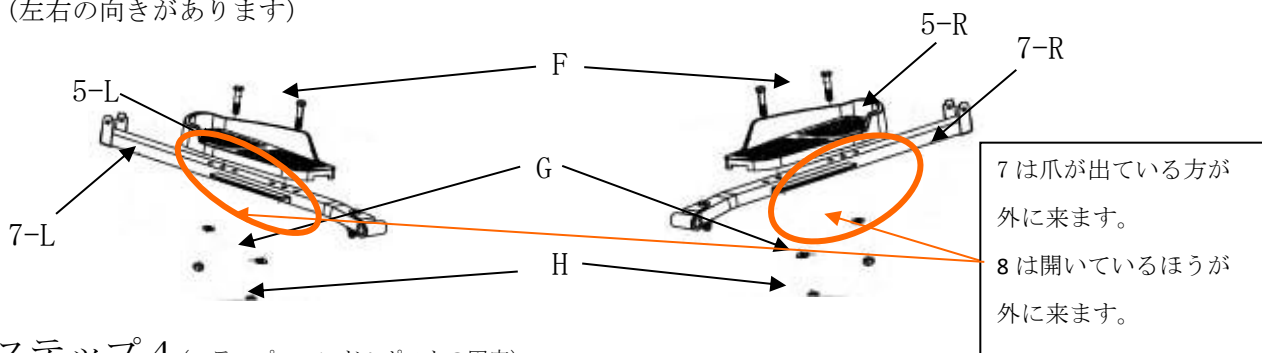
<1> ではずした  
ボルト等です。

コネクタ、ワイヤ  
ーをはさまないよ  
うに取り付けてく  
ださい。



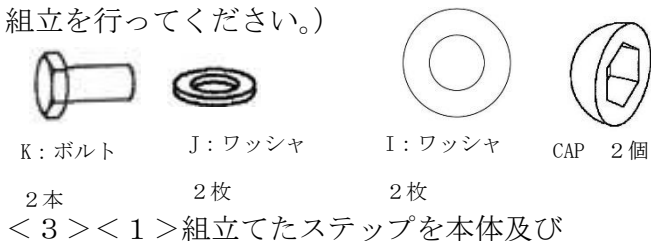
7 : ステップ台座に8 : ステップをC : ボルト、D ワッシャ、E : ナットで固定します。

(左右の向きがあります)



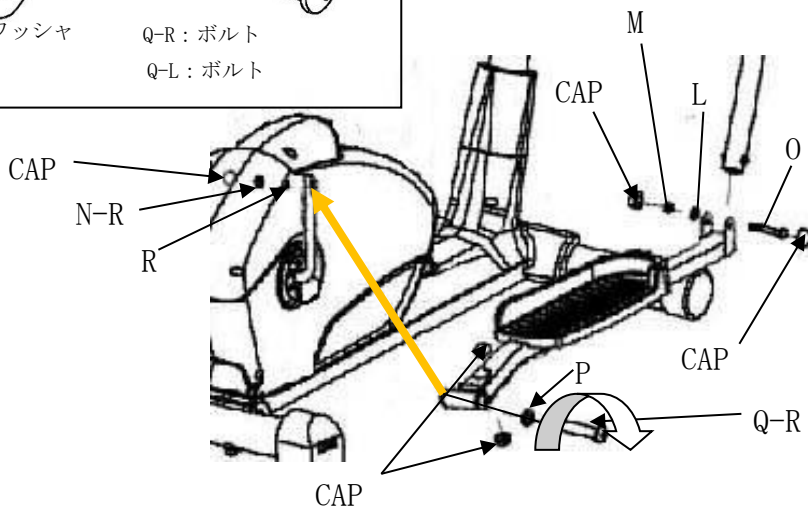
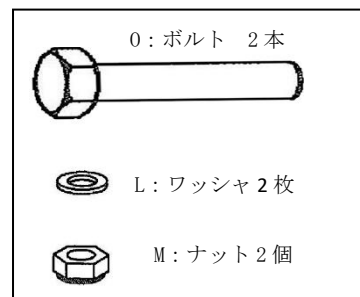
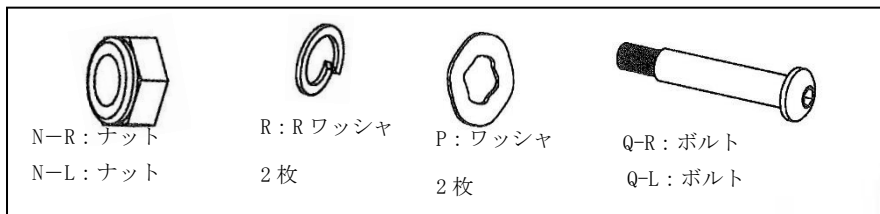
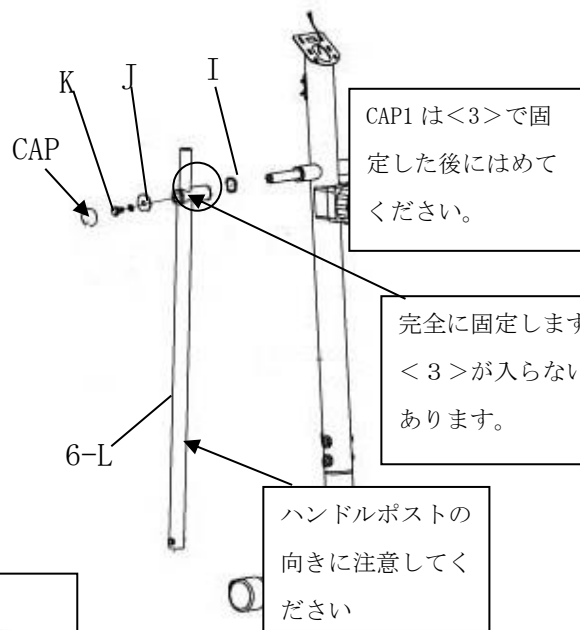
ステップ4 (ステップ・ハンドルポストの固定)

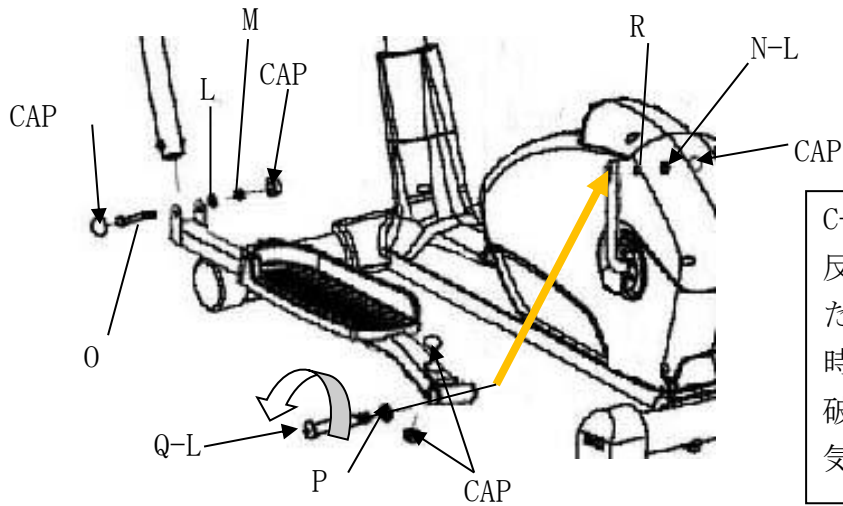
<1>ステップ2で組立てた本体に、I:ワッシャ、  
6 : ハンドルポストを通し、J:ワッシャ、K:ボルト  
で仮止めします。(図は左側ですが、右側も同じように  
組立を行ってください。)



<3><1>組立てたステップを本体及び

ハンドルポストに仮止めします。

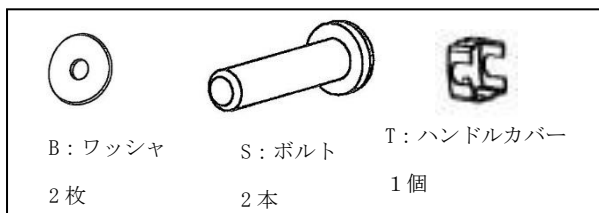




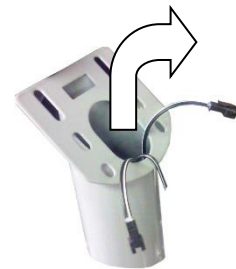
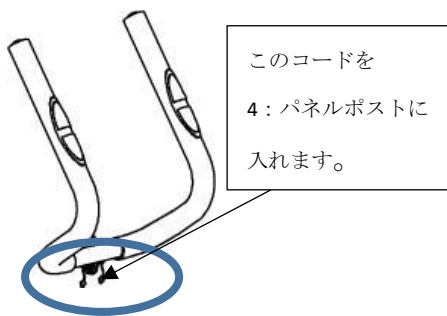
C-L : ボルト・G-L : ナットは反時計回り（左回り）にまわしてください。  
 時計回りにまわすと、ねじ山を破損させてしまいますので、気をつけて取り付けてください。

仮止めにしてあるボルト等をすべて固定したあとに、「CAP」の部分に CAP をしてください。

ステップ 5



<1>9 : HP 付ハンドルから出ているコードを 4 : パネルポストに通します。

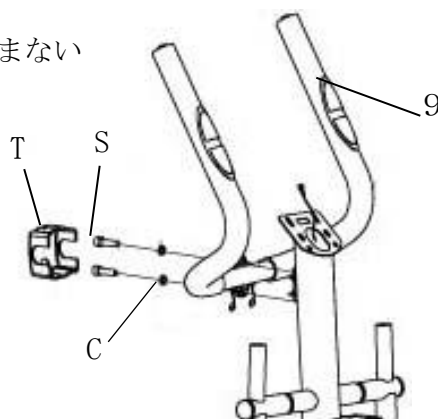


①・4 : パネルポストの裏側の穴に  
 9・HP 付ハンドルから出ている  
 コードをいれます。

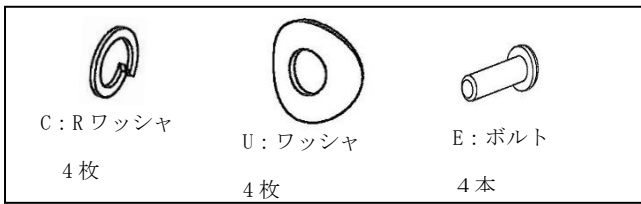
②・4 : パネルポスト上側から  
 コードを出します。  
 ＊この時、出したコードが  
 再び中に入らないようにして下さい。

<2> 9 : HP 付ハンドルを B:ワッシャ、S:ボルトで固定し、T:ハンドルカバーかぶせます。

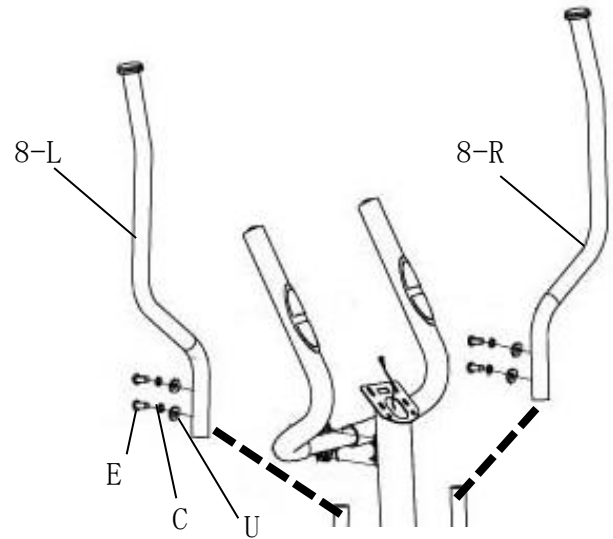
※T : ハンドルカバーを被せる際、コード挟まない  
 ように注意してください。







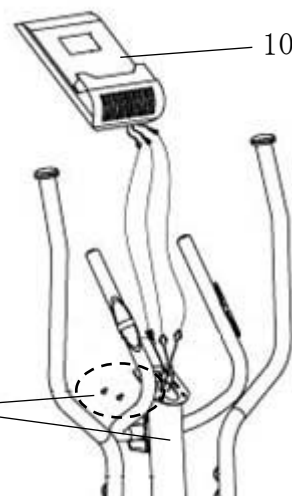
<3>8: ハンドルを E: ボルト、C: R ワッシャ  
U: ワッシャで固定します。



### ステップ 6

10: パネル裏のボルトを外し、パネル裏の電池ボックス  
のカバーをあけ、単三乾電池を入れます。

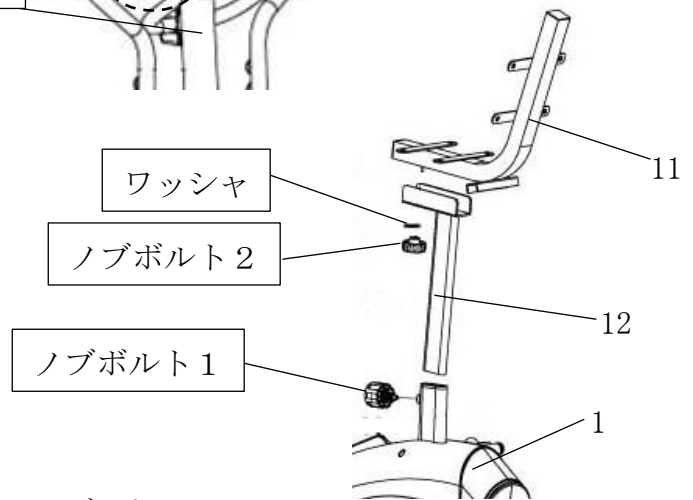
2: パネルポストから出ているコードを  
それぞれ接続し、10 パネルを最初にはずした  
ボルトで 2: パネルポストに固定します。



### ステップ 7

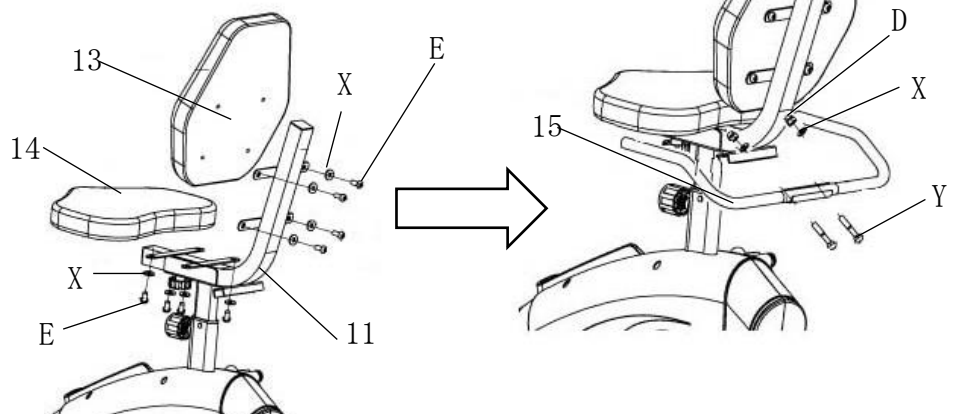
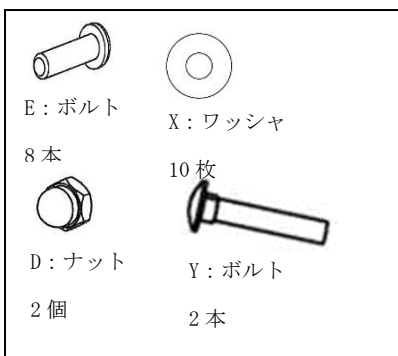
12: サドルポストを 1: 本体にさしこみ、  
ノブボルト 1 で固定し、12: サドルポストに  
11: シートフレームをノブボルト 2、ワッシャで  
固定します。

パネル裏についているボルト



### ステップ 8

11: シートフレームに 13: バックレスト、14: サドル、E: ボルト、X: ワッシャ、  
15: シートハンドル D: ナット、X: ワッシャ、Y: ボルトを固定します。



## パネル表示説明、操作方法

操作を 10 分以上行わない場合には、スリープモード（パネルの表示が消えます。）になります。



① リセットキー：長押しで「0」にします。（\*総距離は「0」になりません。）

目標設定時、数値を「0」にする。

② モードキー：1回押すごとに下記のように表示されます。

SCAN→TIME（時間）→DIST（距離）→CAL（カロリー）→ODO（総距離）

\*SCAN とは…TIME～ODO までを一定の秒数で表示変化していきます。

③ セットキー：目標設置時に数値等を入力するキーです。

パネル表示について \*目標設定を行う場合、画面に「SCAN」がない時に行ってください。

1. SPEED：速度が表示されます。（連続して 30km/h を超える速度での使用はやめてください。）

2. TIME：時間が表示されます。

3. DIS：距離の表示をします。

4. CAL：カロリーを表示します。

5. ♡：脈拍数を表示します。両手でハンドル部のパルスを握ることにより測定できます。パルスを握らない場合、表示されません。

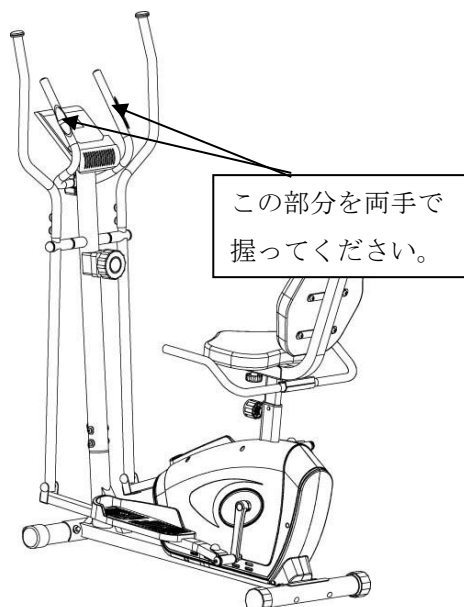


## 簡易心拍数のはかり方

ハンドルバーのセンサー部分(銀色の部分)を

それぞれの手で同時に握ります。

(右図を参照してください。)



## 目標設定方法

(\*設定によっては60分を超えてしまいますので、必ず連続使用時間はお守りください。)

時間・距離・カロリー・心拍数を目標の数値に設定をしてエクササイズができます。

**[時間設定]**：モードキーを押し **TIME** を表示させて、セットキーにて任意に1分単位で設定して


エクササイズが行えます。設定した時間からカウントダウンし、0になったときに音がします。

**[距離設定]**：モードキーを押し **DIS** を表示させて、セットキーにて任意に0.1キロ単位で設定してエクササイズが行えます。

設定した距離からカウントダウンし、0になったときに音がします。

**[カロリー設定]**：モードキーを押し **CAL** を表示させて、セットキーにて任意に1kcal単位で設定してエクササイズが行えま

す。設定したカロリーからカウントダウンし、0になったときに音がします。

**[心拍設定]**：セットキーを押して  を表示させ、セットキーにて任意に「1」単位で設定してエクササイズが行えます。

(脈拍数40以下の設定はできません)。任意に設定した脈拍数を下回ると警告音が鳴ります。

※心拍設定で運動を行う場合はハンドルのセンサー部分を握り続けて運動をおこなってください。

**速度 30km/h での連続使用・60分以上の連続使用はおやめ下さい。**

## 故障かなとおもったら

下記のような症状が起こった場合に、故障と判断される前に下記の点をお調べください。

症状	原因	処置
表示パネルが作動しない	乾電池の +・- の入れ間違い 接続コネクタが外れている 乾電池がきれている。	乾電池の +・- を確認して入れなおしてください。 コネクタの接続を確認してください。 (本書の 7・9・10 ページを参照してください。) 新しい電池に入れ替えてください。
ペダル部ボルトが取り付けられない	ボルトの左右を間違えている	本書 8 ページを参照してください。
脈拍が測れない	脈拍コードの接続が不十分 パルスを握っていない	コネクタの接続を確認してください。 (本書 7・9・10 ページを参照してください。) 本書 12 ページを参照してしっかりと両手で握ってください
負荷が変わらない	負荷ダイアルのワイヤーが掛っていない	本書 6 ページを参照して、組立を確認してください。

### ★ お手入れ上の注意

- 汚れや使用後の汗等は、中性洗剤を薄めて含ませ固く絞った布で拭き、その後乾いた布でふき取ってください。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないでください。
- パネルの汚れや汗、水分等は乾いた布で拭いてください。

**パネルの表示が見辛くなった場合には、新しい「マンガン」単三乾電池に入れ替えてください。**

## 保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって、無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品名	DK-8509H 家庭用 シート付エリプティカルバイク
保証期間	お買い上より1年間
お買上げ日	年 月 日
お名前	
ご住所	
TEL	— —

販売店：

- (1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
  - (2) 保証期間内に故障した場合は、お買上げの販売店にご依頼ください。その際には本書をご提示ください。
  - (3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
    - お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
    - 本来の使用目的以外による故障及び損傷
    - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・塩害等による故障及び損傷
    - 保管上の不備による故障及び損傷
    - 不当な修理、改造による故障及び損傷
    - 設置場所等の床面などの損傷
    - 本保証書の添付のないもの
  - (4) 使用に伴う消耗品は、無償修理交換の対象になりません。
  - (5) 一般家庭以外に使用された場合は、無償修理交換の対象になりません。
  - (6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
  - (7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償にて対応することは可能です。
  - (8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
  - (9) 修理品については運賃、諸費用は原則としてお客様負担でお願いします。
  - (10) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。
- ただし、商品をお届けした際の配送伝票や販売日等確認できるものがある場合はその限りではありません。
- (11) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

フリーダイヤル：0120-25-1622

輸入販売元 大広 株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-41-4 2F

TEL：03-5652-5056 FAX：03-5652-5078

受付時間 (平日AM10:00~12:00PM1:00~5:00) 土・日・祝日休み